

GEM

対象 **膵・胆道癌**

投与順	抗癌剤名	投与量	手技	投与時間・速度	投与日(d1,d8等)
1	ゲムシタビン	1000mg/m ²	div	30分・200mL/h	d1,8,15

1コース期間	28日
総コース数	PDIになるまで
コース間での休薬の規定	投与当日の白血球数:2000/ μ L未満又は血小板が7万/ μ L未満⇒骨髓機能が回復するまで投与延期
投与量の増量規定	なし
減量規定・中止基準	腫瘍の明らかな増大、新病変の出現等、病態の進行が認められた場合 間質性肺炎等の肺毒性の発症や急性憎悪、 過敏症、重症感染症、心筋梗塞 呼吸困難等のアナフィラキシー様症状が発現した場合 微小血管症性溶血性貧血の兆候が認められた場合等
コースによる変化	
投与間隔の短縮規定	血液学的毒性によりday15にGEMが投与できない場合、3投1休(4週1コース)を2投1休(3週1コース)に変更することを考慮する。
2コース目以降の投与開始基準	白血球数:2000/ μ L以上、血小板:7万以上 Grade3以上の血液学的毒性(白血球数・血小板は除く)が発現していないこと Grade3以上の悪心・嘔吐が発現していないこと Grade2以上の非血液学的毒性(悪心・嘔吐は除く)が発現していないこと
注意すべき副作用	骨髓抑制、間質性肺炎、アナフィラキシー様症状、心筋梗塞、うっ血性心不全、肺水腫、気管支痙攣、成人呼吸側促迫症候群(ADRS)、腎不全、溶血性尿毒症症候群、皮膚障害、肝機能障害、黄疸

GEM

1コース期間 28日
投与所要時間 1時間

ルート	Rp	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与速度	day1	day8	day15
主管	1	生食100mL デカドロン 6.6mg		div	15min	○	○	○
	2	5% ブドウ糖100mL ゲムシタビン【 】mg	1000 mg/m ²	div	30min	○	○	○
	3	生食50mL		div	15min	○	○	○

コメント

副作用状況に対応するためGXには
3投1休、2投1休、1投1休、のレジメンを作成する。

Reference: